



すこやかに とばっこげんきっ!

おみらむい 絵

Vol.217

12月13日は旧暦の「煤払いの日」で、この日から大掃除をはじめ、12月28日まで終わらせるのが良いそうです。一年の汚れはその年の内に、計画的に少しずつ掃除して、気持ちよく新年を迎えたいものです。



奥村 怜 ちゃん

令和5年11月5日生まれ(一丁目)

1歳おめでとう! いつもニコニコ 怜くんの笑顔に癒されています!

KIDS PHOTOGRAPH  
やんちゃっこ  
あまえっこ

満1歳になる元気なお子さんの写真(デジカメ画像可)に25文字以内のコメントを添えて、広報情報係へお送りください。メールでも受け付けています。

☒ koho@city.toba.lg.jp



尾崎 あまね 天音 ちゃん

令和5年11月22日生まれ(浦村町)

いつもニコニコわが家のムードメーカー♡おめでとう!



上井 いとは 絃羽 ちゃん

令和5年12月5日生まれ(小浜町)

いっちゃん! 1歳おめでとう! これからもすくすく大きくなってね★

※令和6年5月1日号よりお子さんの敬称を「ちゃん」に統一して掲載しています。

65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症を発症すると推計された2025年が近づいてきています。国が掲げる「認知症施策推進基本計画(素案)」の中では、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるような「共生社会」の実現が推進されており、地域共生社会を目指す鳥羽市もしっかり同じ方向へ進んでいると感じます。その中の1つの取り組みとして、これまでは「認知症カフェ」の普及が進められ、認知症のかたやその家族はもちろん、地域の誰もが安心して行ける居場所づくりが行われてきました。そこで鳥羽市では、認知症カフェという名は掲げず、「喫茶たちばな」という名で、誰もが安心して行ける居場所づくりが行われています。喫茶たちばなは、誰が、いつ来て、いつ帰って

キーワード  
#喫茶たちばな 認知症カフェ  
#誰もが安心して行ける居場所



も良く、時間ごとに決められた行事などもないオープンな場です。提供されるお菓子やコーヒーを楽しんでいただくだけでも十分であり、2か月に一度、保健福祉センターひだまりで開催されています。なお、喫茶たちばなの運営は、普段認知症支援に携わっている鳥羽市地域包括支援センターの専門職のかたたちです。いま、認知症のかたたちで困り、悩んでいる、もしくは将来の自分自身やご家族に不安なことがあれば、何かのきっかけを得られる優しい場所だと思えます。次回は12月18日(水)に開催される予定です。で、「喫茶たちばな」という看板をみかけたら、ぜひ気軽に一度寄ってみてください。

とばびと 活躍 プロジェクト

トバゴト

Vol.31



トバゴトQRコード

健康福祉課長寿介護係  
(生活支援コーディネーター 杉浦徹)  
☎ 25-1186